

## 行 事 報 告 書(例会)

報告者:飯盛秀穂

行 事 名	平成28年度10月例会 「裏六甲座頭谷から船坂へのハイキング」
実施日時	H28 年 10月 27日(木曜日) 10 時～ 16時 天候:晴れ
行先・場所	大多田川支流座頭谷、西宮市船坂地区
主旨・行程	<p>昨年秋に企画したが、雨の為中止。今年は「船坂ビエンナーレ」が開催される年で、この鑑賞も加味し再度企画した。しかし会期が3週間に短縮され、鑑賞不可に。</p> <p>阪急宝塚から阪急バスで知るべ岩に、座頭谷を溯上、途中バッドランドの中で昼食。午後船坂に。旧船坂小学校ではプールを廃校時の資材を利用してビオトープに活用。この作成に加わった会員の小山氏より説明を受ける。</p>
参加人員	MNC 20 名、 担当:木村、飯盛
経過・状況	<p>昨年の計画時、有馬温泉行のバスは毎時発着していたが、過疎化の影響か今年から2時間ごとの運行に変更となる。⇒10:00集合、10:20発のバスで知るべ岩に。軽い体操の後10:40出発。歩きだしてすぐフサフジウツギや赤い実をつけたピラカンサを見ながら低木のルートを進むとオオバヤシャブシやヒメヤシャブシが次々と出てきて球果を採取しながらの前進。途中に兵庫県砂防工事発祥の地の案内板。さらに上流に進むとタカノツメやコシアブラ、ガンピなどもあり、豊富な樹木を実感。アキノキリンソウやセンブリも花を咲かせており、木々は少しずつ秋の装いに・・・。</p> <p>座頭谷をほぼ登り詰めたバッドランドに囲まれた河床で昼食(12:20～12:50)。記念撮影後、川底から一気に段丘を駆けのぼり船坂に。13:25、旧ハニー農園横を通過。船坂ビエンナーレで作品が展示される予定の田畑を結ぶあぜ道を抜けて旧船坂小学校に向かう。ここでは小山会員が小学校のプールを利用したビオトープについて、校内でビデオの視聴後、プールに行きビオトープを見学、説明を受ける。資材の多くは寄付や小学校の廃材を再活用した由。今後これからの管理＝人材の確保が問題との事。午後3時過ぎ、小学校を後にバス停:舟坂橋に向かう。宝塚方面は15:31の阪急バスで、西宮北口方面は15:32のさくらやまなみバスでそれぞれ帰宅へ。全員けがもなく無事終了した。</p>
まとめ 感 想	<p>当初、35人の参加予定であったが、直前のキャンセル等で20名に。今回のルート中、船坂への段丘の直登が心配であったが、ゆっくりとした登りで遅れることもなく全員無事通過。途中少々危険な個所もあったが、全員無事に歩き切る。</p> <p>過疎地域のまちおこしの取り組み、第4回船坂ビエンナーレが見られなかったのは残念であった。(従来5週間開催が、今年は10/30～11/20の3週間に短縮)</p> <p>小学校のビオトープは、今後各地で学校の統廃合が予想されるが、放置されるプールの活用事例は一石を投じるのでは…と感じ入った次第。</p>

写真添付(集合、風景、スナップ)



アキノキリンソウ



ママコナ



フジバカマ



センブリ



センブリの集団



アサザとデンジソウ



河床を進む



堰堤を目指して



船坂へあと一歩

